

2018年度 国登録記念物「摩尼山」活用整備事業

摩尼山 鷲ヶ峰

「賽の河原」 石積みトレック大会

11月10日(土)

定員 30名

小雨決行・大雨中止

参加
無料



ブータンの摩尼山
パジョチンの石積み小塔



トレッキングコース

- 10:00 門脇茶屋前集合
- 10:30 トレッキング開始
- 11:30 鷲ヶ峰で小石を積み供養塔づくり
- 12:00 山上で昼食 精進弁当の注文済み*2
- 12:40 摩尼寺境内にむけて下山
- 13:30 門脇茶屋前で解散

摩尼山源流を遡上して小石を集めながら、
鷲ヶ峰の「賽の河原」で石積みをはじめよう!

国登録記念物「摩尼山」鷲ヶ峰の立岩(たていわ)に近接する
平場周辺を「賽の河原」と呼んでいます。幼くてこの世を
去った子どもたちが親を偲んで小石を積み上げ供養塔を
築くのですが、鬼がやってきて塔を壊そうとします。
地藏菩薩がこの鬼たちを追い蔽い、賽の神(陽
物=ファルス)が迎士を浄化します。18世紀末
の「因幡志」にはケルン状に石を積み上げた
小塔が立岩周辺に散在する様が描かれてい
ます。明治期になると、地藏堂や鐘樓が建設
されますが、それらも今は基壇を残すのみに
なっています(大きなファルスは今も祀られてい
ます)。このたび登録記念物「摩尼山」の歴史性と
景観を回復させるプロジェクト(*)の一端として、
鷲ヶ峰に石積み的小塔をつくり「賽の河原」の原風景
を再現することを目的としたトレック大会を開催します。
家族・友人等とお誘いあわせの上、ふるってご参加ください。

参加者は新刊「摩尼山」パンフを無料配布(予定)!

「賽の原」に至る古参道を
登りながら摩尼山源流の
川端で小石を集めトレック。
「賽の原」遺跡で小休憩の後
立岩をめざします。



▲「因幡志」にみえる
立岩と鐘樓跡

鷲ヶ峰 立岩 (春秋天竺圖) 賽の河原 賽の神

主催：登録記念物「摩尼山」活用整備委員会 共催：摩尼寺・摩尼寺保存会 後援：鳥取県教育委員会・鳥取市教育委員会

事務局(問合せ/申込先)：公立鳥取環境大学保存修復スタジオ Fax / 0857-38-6775 Tel / 0857-38-6700(代表) e-mail / hozonshufuk@kankyo-u.ac.jp

門脇茶屋(集合場所)：〒680-0003 鳥取県鳥取市寛寺619-1 Tel / 0857-24-6630 e-mail / kadowakichaya@guitar.ocn.ne.jp

*1 このイベントは2018年度公立鳥取環境大学内特別研究助成「登録記念物「摩尼山」の景観整備に関する基礎的研究—賽の河原と地藏堂の復元を中心に—」によるものであり、宗教活動とは一切関係ありません。
*2 弁当はご持参いただいても結構ですが、地域振興のためできるだけ精進弁当(1,080円)をご注文いただければ幸いです。事務局もしくは門脇茶屋で注文承ります。

予約申込書

※申込「賽の河原」年報等登録記念物の普及パンフ(要申込者作成)

シンポジウム 予約	名
トレッキング 予約	名
精進弁当予約 (¥1,080)	名

氏名			年齢	
住所				
Tel		Fax		
e-mail		@		

*トレックには小石を入れる袋、軍手、タオル、雨具・防寒具、飲料など各自ご持参ください。靴は登山靴か長靴をお願いします(別にサンダルをご用意いただくと便利かもしれませんが)。

▶申込書はこちらまでご送信ください。

公立鳥取環境大学保存修復スタジオ FAX 0857-38-6775 e-mail hozonshufuk@kankyo-u.ac.jp